

平成
19年度

看護部教育委員会学習コース紹介

— 日々の能力・技術の向上のため学習しています —

看護部
だより

ナースキヤッツプ

生涯学習コース

基礎コース

ヘルパー	パートナース	自己研修	カウンセリング	災害看護	エンゼルメイク	ICLSマスター	基礎Ⅲ	基礎Ⅱ	基礎Ⅰ
看護チームの二員としてヘルパーの役割を考える	院内感染対策の理解を深め実施できる	自ら専門職としてのキャリア開発に取り組み	カウンセリングの基本を学ぶ	防災意識を高める	死後のケア「最後の看護」	心停止から10分間の対応が即行動に移せるようになる	基礎Ⅲ・3年目 自分ありのリーダーシップを現場で発揮できる。(4年目以降は選択コース)	基礎Ⅱ・2年目 2年目の役割を自覚し計画に沿って行動できる	基礎Ⅰ・新卒1年目 基礎技術・援助の振り返りができる

新規採用者入院患者体験

2東 澤崎 朱美

患者体験でポータブルトイレの排泄をし、周りに人がいるのに、カーテン1枚での排泄は、とてもつらかったです。また、少しの時間でしたが、ベッド上で時間を過ごすのは、意外と疲れるんだと感じました。

今回の経験で、入院生活を送る患者様の気持ちを、少しですが知ることができ、制限された病棟生活の中でも、できるかぎりのプライバシーの配慮をしていこうと思いました。

国際助産師イベント

3西病棟 鴨川美子・長島くに子

国際助産師の日のイベントが、全国的に4月28日に行われました。静岡県西部地区は、浜松のイトーヨーカドーで、各病院のアピールイベントがあり、当院も産科のカンガルーケア、母児同室、新生児訪問についてポスター展示しました。少子化社会脱却に向け、母子看護に関心を寄せてもらえる情報交換のイベントでした。

患者様の気持ちの
わかる看護師に!



また、笑顔で接してもらうのは、やっぱりうれしいものであり、笑顔
を大切にしていききたいと思います。

